

演技審査 課題 「ケイジ」役

シーン1 警察官を夢見る男の子ケイジくんが、警察署に見学に来たところ。

K

HOOOO！ かーっこいい 辺りを見まわして

うわー、本物だあ あ、ここが取り調べ室ですかあ？

部屋を勝手に開けて覗き込む）わー、本物の前田ゲン助

警部だあ。 はい？ あ、ぼくですか？

どうも。青島ケイジといます。はい。ぼくも、ゲン助警部

のような、悪い人を倒し、困った人を助ける正義の、警察官になるうと思ってます。

あ、そうそう聞いてください、実はですね・・・ここに来る途中で、なーんか困っている様子の、怪しいおばあさんがいたんです。・はい、そこでぼくは気づかれないようにですね、静かに、そーっと遠回りをして、そして、なんとか、無事に、ここまで、辿りついたんです。

というわけで、遅刻してしまいました。 敬礼)

シーン2 過去に来てしまい、五右衛門の弟子となったケイジは、とうとう未来に戻るための秘策を思いつく。そして歌った後の口上を述べる。

K

さてさてさて、自分は元の世界に戻り、五右衛門さんの命も救う、一石二鳥、一世一代、空前絶後の大作戦、愉快痛快大泥棒そして、首尾よく捕まった暁にやあ、煮えたぎる五右衛門風呂に、見事、カーン 未来へのダイビングといきやしょう